

## 措置状況総括表

令和4年6月24日公表分

令和2年度監査テーマ：情報発信及びデータ活用に係る事務事業の執行について

指摘・意見の数 指摘6(うち措置済み5, 措置中1, 措置予定0, 検討中0, 不措置0) 意見49(うち措置済み44, 措置中3, 措置予定0, 検討中2, 不措置0)

担当課別の措置状況 (※1つの指摘・意見が複数の課等にまたがる場合があるため, 上記「指摘・意見の数」とは一致しない。)

担当課等	措置状況	指 摘					意 見				
		措置済み	措置中	措置予定	検討中	不措置	措置済み	措置中	措置予定	検討中	不措置
I 徳島県ホームページについて		6	5	1			19	17			2
秘書課		5	4	1			7	6			1
人事課							3	3			
監察評価課県庁ふれあい室		1	1				3	2			1
経営企画戦略課							2	2			
教育政策課							2	2			
教職員課							2	2			
II SNSによる情報発信について							37	34	2		1
危機管理政策課							2	2			
グリーン社会推進課							1	1			
消費者政策課							1	1			
とくしまぐらし応援課							3	3			
デジタルとくしま推進課							2	2			
秘書課							12	10	2		
未来創生政策課							1	1			
次世代育成・青少年課							2	2			
文化・未来創造課							1				1
保健福祉政策課							1	1			
粟務課							1	1			
長寿いきがい課							1	1			
障がい福祉課							1	1			
商工政策課							1	1			
産業人材育成センター							1	1			
観光政策課							1	1			
もうかるブランド推進課							1	1			
経営推進課							1	1			
監察評価課県庁ふれあい室							1	1			
生涯学習課							1	1			
選挙管理委員会事務局							1	1			
III データ活用について		1	1				7	6	1		
デジタルとくしま推進課							6	5	1		
監察評価課県庁ふれあい室							1	1			
総合教育センター		1	1								
合計(※)		7	6	1			63	57	3		3
構成比		100%	85.7%	14.3%			100%	90.5%	4.8%		4.8%

(参考)

令和3年9月29日公表分

指摘・意見の数 指摘6(うち措置済み3, 措置中3, 措置予定0, 検討中0, 不措置0) 意見49(うち措置済み30, 措置中13, 措置予定3, 検討中3, 不措置0)

# 措置状況一覧表

令和2年度監査テーマ：情報発信及びデータ利活用に係る事務事業の執行について

## I 徳島県ホームページについて

報告書 ページ	項目	指摘及び意見	講じた措置等	措置状況
70-71	ホームページと広報戦略について	徳島県ホームページを含めた徳島県が運営する全ウェブサイト及びSNSについて早急に把握し、徳島県全体の広報戦略のもとで、インターネット関連の広報について総合的に検討するとともに、各担当課に専門的な助言指導を行うことができるシステムを構築すべきである。(意見1)	<p>県が運営するウェブサイト及びSNSについて、令和3年10月に把握調査を行った。</p> <p>また、広報戦略会議においてインターネット関連広報についても検討するとともに、令和3年9月に新たに設置したワーキンググループにて研修を行い、専門的な助言・指導を行える人材を育成し、助言指導ができる体制を構築した。</p> <p>(秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>県が運営するウェブサイト及びSNSの把握に向けて、現在、タイトルや設置目的・対象者などについての調査を進めており、令和3年9月までに調査結果のとりまとめを行う予定である。</p> <p>また、新たな広報体制の構築に向け、ワーキンググループの設置により専門的な助言・指導を行える人材の育成や、広報戦略会議でのインターネット関連広報の検討について作業を進めており、令和3年3月に策定した「デジタル社会推進アクションプラン」記載の令和4年度中を目処とし、早急に対応する予定である。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
71-74		利用者の利便性や検索性の観点からは、少なくとも県の各部局が所管するウェブサイトは、関連リンクから一括してアクセスできるようにしておくことが望ましい。(意見3)	<p>県の各部局が所管するウェブサイトについて、令和4年3月に県ホームページ内の関連リンクページに掲載した。</p> <p>(秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>県の各部局が所管するウェブサイトについて、令和3</p>	措置中

		年度中を目処に、できる限り速やかに関連リンクに掲載する。 (秘書課)	
74-75	徳島県ホームページにおいて、スマートフォン等に対応できていないページについては、できる限り速やかに対応するように改善されるべきである。【指摘1】	県ホームページのスマートフォン対応について、「デジタル社会推進アクションプラン」記載の令和4年度中を目処とし、できる限り速やかに対応する。 (秘書課)	措置中
		<参考：令和3年9月28日公表分> 県ホームページのスマートフォン等への対応については、「デジタル社会推進アクションプラン」記載の令和4年度中を目処とし、早急に対応する。 (秘書課)	措置中
81-82	ウェブアクセシビリティの更なる充実のために、徳島県ホームページ作成ガイドラインが実質的に遵守できているかどうかの確認を行うとともに、関係団体等へのホームページ改善に向けた定期的なヒアリングや協議を実施し、当事者の声を取り入れた形で改善する仕組みを構築するべきである。【指摘3】	令和3年9月に新たに設置したワーキンググループを通じて、徳島県ホームページ作成ガイドラインの周知を図るとともに、秘書課において読み上げ機能の確認などウェブアクセシビリティに関するチェックを行った。 また、令和3年度は、障がいのある方や外国人の意見を聴取するため、関連団体へのアンケートを実施し、要望のあったホームページの読み上げの改善を図った。 ワーキンググループの設置やアンケートの実施により、当事者の声を取り入れ、改善する仕組みを構築した。 (秘書課)	措置済み
		<参考：令和3年9月28日公表分> 令和3年度中に新たに設置するワーキンググループを通じて、徳島県ホームページ作成ガイドラインの遵守状況を確認していく。 また、「デジタル社会推進アクションプラン」記載のとおり、令和3年度中に関連団体へアンケートによるヒアリングを行うなど、当事者の声を取り入れる仕組みの構築を予定している。 (秘書課)	措置中
81-82	徳島県ホームページととくしま丸ごとA I コンシェルジュの対応している外国語に違いがあるため、それぞれ対応していない言語（ベトナム語、ドイツ語）に対応するよう改善がなされることが望ましい。(意見7)	徳島県外国語ホームページ (Welcome to Tokushima Prefecture) は、観光情報を中心としたサイトであることから、外国人延べ宿泊者数などを参考に言語設定している。 一方、とくしま丸ごとA I コンシェルジュは、県内に	検討中

			<p>における国籍（出身地）別外国人登録者が日常生活に必要な情報の取得に利用することを想定し、言語設定している。</p> <p>このように対象者及び利用目的が異なることにより、対応言語に違いが生じているところであり、対応言語については引き続き検討を行う。</p> <p style="text-align: right;">（秘書課）</p>	
			<p>＜参考：令和3年9月28日公表分＞</p> <p>徳島県外国語ホームページ（Welcome to Tokushima Prefecture）は、観光情報を中心としたサイトであることから、外国人延べ宿泊者数などを参考に言語設定している。</p> <p>一方、とくしま丸ごとA Iコンシェルジュは、県内における国籍（出身地）別外国人登録者が日常生活に必要な情報の取得に利用することを想定し、言語設定している。</p> <p>このように対象者及び利用目的が異なることにより、対応言語に違いが生じているところであり、対応言語については引き続き検討を行う。</p> <p style="text-align: right;">（秘書課）</p>	<p style="text-align: center;">検討中</p>
			<p>徳島県外国語ホームページ（Welcome to Tokushima Prefecture）は、観光情報を中心としたサイトであることから、外国人延べ宿泊者数などを参考に言語設定している。</p> <p>一方、とくしま丸ごとA Iコンシェルジュは、県内における国籍（出身地）別外国人登録者が日常生活に必要な情報の取得に利用することを想定し、言語設定している。</p> <p>このように対象者及び利用目的が異なることにより、対応言語に違いが生じているところであり、対応言語については引き続き検討を行うことと決定した。</p> <p style="text-align: right;">（監察評価課県庁ふれあい室）</p>	<p style="text-align: center;">検討中</p>
			<p>＜参考：令和3年9月28日公表分＞</p> <p>ドイツ語ホームページへのアクセス状況や、県民ニーズを踏まえ、費用対効果及び必要性について検討を行っており、令和3年度中に措置対応方針を決定する予定である。</p> <p style="text-align: right;">（監察評価課県庁ふれあい室）</p>	<p style="text-align: center;">検討中</p>

85-86		徳島県のホームページに掲載されているウェブサイトやリンク先のウェブサイトなどの中には、県民にとって重要な情報を得るウェブサイトであるにもかかわらず、非常に分かりづらい配置とされているものがあり、さらには管理ができていないため、ドメインを第三者に取得され、別のウェブサイトへ誘導されるケースも存在した。県が関連し公開する全てのウェブサイト、ドメインの管理のルール、体制を構築すべきである。【指摘4】	<p>県が管理するウェブサイトの管理ルールについて、令和4年3月に策定し周知を行った。また、各所属にリンクを設定する関連機関のウェブサイトの状況把握に努めることを周知し、ウェブサイトの管理の徹底を図った。</p> <p>また、令和3年9月に設置したワーキンググループの業務に、情報発信に関する各種基準の遵守状況の確認を位置付けた。</p> <p>なお、徳島県のホームページに掲載されているウェブサイト（関連リンク）については、令和2年度中にトップページから直接アクセスできるよう見直した。 (秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>県が管理するウェブサイトのドメイン管理ルールについては、令和3年3月にスマート県庁推進課からガイドラインが示された。</p> <p>県が管理するウェブサイトの管理ルールについては、現在策定に向けた作業を進めており、令和3年度中の周知を予定している。また、各部局においてリンクを設定する関連機関のウェブサイトの状況把握を求めるなど、管理体制の構築を図る。 (秘書課)</p>	措置中

## II SNSによる情報発信について

報告書ページ	項目	指摘及び意見	講じた措置等	措置状況
188	全般的に見直しが必要な点について	徳島県ソーシャルメディア一覧に掲載されていないSNSが存在しているため、正確なSNSを把握するとともに、原則として全SNSをソーシャルメディア一覧に掲載すべきである。(意見13)	<p>県が運営するSNSについて調査を行い、令和4年3月にソーシャルメディア一覧への掲載を行った。</p> <p>今後も県が運営するSNSのソーシャルメディア一覧への掲載を定期的に確認する。 (秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>県が運営するウェブサイト及びSNSの把握について、現在、調査に取りかかっており、令和3年9月までに調</p>	措置中

			<p>査結果のとりまとめを行う予定である。取りまとめ後、令和3年度中を目処とし、速やかにソーシャルメディア一覧への掲載を行う。</p> <p>(秘書課)</p>	
188-189	各SNSの役割の見直しについて	各ジャンルにおいて、どのウェブサイト、SNSを中心に情報発信するのか、それぞれの役割等を明確にし、ウェブサイト、SNS全体の構成を再構築する必要がある。(意見14)	<p>各ジャンルのウェブサイト、SNSについて、その役割等を踏まえた分析を行い、再構築に向けた作業を進めていく。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt; 各ジャンルのウェブサイト、SNSについて、その役割等を踏まえた分析を行い、再構築に向けた作業を進めていく。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
	ウェブサイト、SNS全般を総合的に管理し、継続的に検証を行い、調整機能を果たす役割を明確化する必要がある。(意見15)	<p>令和3年9月に新たに設置したワーキンググループを中心とした、部・課を横断した検討体制を構築した。</p> <p>(秘書課)</p>	措置済み	
		<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt; ウェブサイト、SNSの再構築を進めながら、令和3年度中に新たに設置するワーキンググループを中心とした部、課を横断した検討体制をつくっていく。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中	
189-190	不要なSNS	SNS全般を見直し、不要なSNSについては廃止すべきである。(意見16)	<p>令和3年度にSNS全般について見直しを行い、不要なSNSについて廃止した。</p> <p>(秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt; 令和3年度にSNS全般について見直しを行い、不要なSNSについては廃止する。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
190	追加、強化すべきSNS	SNSでの情報発信が有効と考えられるが、SNSが活用できていないジャンルについて、SNSの開設、強化が必要である。(意見17)	<p>育児分野については、以前から「はぐくみネット」(Facebook, YouTube) 及び「Go!Go!くっつき隊」(Twitter, Facebook, Instagram) において、SNSにより情報を発信している。</p> <p>令和3年7月から「はぐくみネット」(Facebook) にイベント情報などの投稿回数を増やしたり、令和4年1</p>	措置済み

			<p>月からは「Go!Go!くっつき隊」でハッシュタグを活用した効果的な発信を行うとともに、SNSから「はぐくみネット」のホームページに誘導するなど、SNSによる情報発信の強化を図った。</p> <p>(次世代育成・青少年課)</p>	
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>育児分野については、以前から「はぐくみネット」(Facebook, YouTube)及び「Go!Go!くっつき隊」(Twitter, Facebook, Instagram)において、SNSによる情報発信を行っているが、指摘を受け、投稿回数を増やすことで強化を図り、登録者数の増加に努めているところである。さらに、SNSから「はぐくみネット」のホームページに誘導するなど、今後も効果的な情報発信に努めていく。</p> <p>(次世代育成・青少年課)</p>	措置中
190-192	新しいウェブサイト、SNSを作成する際のルールについて	新たにSNS、ウェブサイトを開始するに当たっては、内容について課の枠を超えた客観的な評価を行うこと、周知方法について十分に検討すること、個人情報保護条例からのチェック、中間的な見直しの想定、乱立を避けるという観点が必要であり、これらについてはルール化すべきである。(意見18)	<p>令和4年度中を目指し、SNS、ウェブサイトの新設時に秘書課のほか関係する所属が評価を行う体制の構築に努める。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>SNS、ウェブサイトの新設時に秘書課のほか関係する所属による評価をルール化する。令和4年度中の策定を目指しているが、できる限り早期に対応できるよう努める。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中
194	研修体制	SNSに関する研修が行われていない。継続的な研修への取組が必要である。(意見21)	<p>令和3年度は、情報発信の機会の多い若手職員を中心としたワーキンググループにおいてSNS等に関する研修を実施した。今後も継続的に研修を行う。</p> <p>(秘書課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>情報発信の機会の多い若手職員を中心としたプロジェクトチームにおいて、SNS等に関する研修を行うとともに、令和3年度中に新たに設置するワーキンググループを対象にSNSに関する研修を行っていく。</p> <p>(秘書課)</p>	措置中

195-196	住民にとっての SNS との接点	現状では、住民が SNS の存在を知る手段が極めて限定されている。災害に関する SNS のフォロワー数を増加させることは急務であり、また他のジャンルの SNS を登録するきっかけにもなり得る。いずれにしても住民と SNS との接点を作る工夫が必要である。(意見 2 2)	<p>これまでも「防災・危機管理情報」Twitterにより防災情報を発信してきたが、新たに、令和 4 年 3 月 1 1 日から、世代を問わず利用者が多い「LINE」に県公式アカウントを開設し、防災情報を配信している。</p> <p>現在、LINE の登録を呼びかけており、今後、両アプリを活用し、防災情報を迅速かつ的確に発信し、県民の安全・安心の確保につなげる。</p> <p>(危機管理政策課)</p> <p>-----</p> <p>&lt;参考：令和 3 年 9 月 28 日公表分&gt;</p> <p>これまで「防災・危機管理情報」Twitterにより、気象警報・避難情報の発令などを発信してきたところ。これに加え、新たに今年度、LINE を活用し、プッシュ型で災害情報を発信をすることとしている。今後は、Twitter と LINE の相乗効果により、登録者数の増加はもとより、県民の防災意識の向上を図り、「南海トラフ巨大地震」をはじめ、大規模災害時の「死者ゼロ」の実現に繋げる。</p> <p>(危機管理政策課)</p>	措置済み
199	防災に関する SNS について	防災に関する SNS は県民にとって重要性が高く、目標数を設定した上でフォロワー数を増加させる取組は急務である。またツイッター以外の SNS においても情報提供が必要である。(意見 2 5)	<p>これまでも「防災・危機管理情報」Twitterにより防災情報を発信してきたが、新たに、令和 4 年 3 月 1 1 日から、世代を問わず利用者が多い「LINE」に県公式アカウントを開設し、防災情報を配信している。</p> <p>現在、LINE の登録を呼びかけており、今後、両アプリを活用し、防災情報を迅速かつ的確に発信し、県民の安全・安心の確保につなげる。</p> <p>(危機管理政策課)</p> <p>-----</p> <p>&lt;参考：令和 3 年 9 月 28 日公表分&gt;</p> <p>これまで「防災・危機管理情報」Twitterにより、気象警報・避難情報の発令などを発信してきたところ。これに加え、新たに今年度、LINE を活用し、プッシュ型で災害情報を発信をすることとしている。今後は、Twitter と LINE の相乗効果により、登録者数の増加はもとより、県民の防災意識の向上を図り、「南海トラフ巨大地震」をはじめ、大規模災害時の「死者ゼロ」の実現に繋げる。</p> <p>(危機管理政策課)</p>	措置済み
199-200	食に関する SNS	食に関する SNS は、観光、U ターン、I ターンと	令和 3 年度末に「阿波ふうど」と「AWA FOOD デ	措置済み



	Sについて	も関連し、重要度が高い。SNSでの発信内容は評価できるが、ウェブサイトについて内容の検討や整理が必要である。(意見26)	<p>データベース」のウェブサイト「阿波ふうどまるごとサイト」に一本化し、閲覧者により分かりやすく情報提供できるようレイアウト等を整えた。</p> <p>また、各SNSへの投稿内容については、閲覧者にとって、より利便性の高いSNSとなるよう、旬の食材やその食材を用いたレシピ、イベント情報を紹介するなど、「リアルタイムかつ需要度の高い更新」となるよう改善した。さらに、県民が当アカウントを知る機会を増やすため、阿波ふうどの情報チラシなどに「阿波ふうどまるごとサイト」のQRコードを掲載した。</p> <p>(もうかるブランド推進課)</p>	
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>「阿波ふうど」と「AWAFOODデータベース」のウェブサイトについては、令和3年度中に「阿波ふうどまるごとサイト」に一本化する予定であり、閲覧者により分かりやすい情報提供を行うようレイアウト等を検討している。</p> <p>また、各SNSへの投稿内容については、閲覧者にとって、より利便性の高いSNSとなるよう、旬の食材やその食材を用いたレシピ、イベント情報を紹介するなど、「リアルタイムかつ需要度の高い更新」となるよう改善した。さらに、県民が当アカウントを知る機会を増やすため、阿波ふうどの情報チラシなどに「阿波ふうどまるごとサイト」のQRコードを掲載した。</p> <p>(もうかるブランド推進課)</p>	措置中
201-202	Uターン、Iターンに関するSNSについて	Uターン、Iターンに関するウェブサイト、SNSについては、多くの自治体において同じような情報提供がなされている。本県においては、移住者が年々増加しており、詳細なアンケートを実施し、本県のどの点を評価して移住に至ったのか分析し、明確なコンセプトを策定した上で、ウェブサイト、SNSを再構築すべきである。(意見28)	<p>市町村や県関係部署とも連携した情報収集に努めるとともに、「地域おこし協力隊」、「サテライトオフィス従業員」、「移住して起業した方」、「子育て世帯」など、実際に移住された方を対象とする交流会や意見交換の場を設け、「生の声」を語っていただくことで評価分析に努めた。</p> <p>また、県内外の若者等に地域の魅力や暮らしについてアンケートを実施するとともに、移住者に寄り添いサポートを行っていただく「とくしま移住コーディネーター」の育成やネットワーク化を推進し、移住のニーズを拾い上げる「受入れ環境の整備」を図った。</p> <p>令和4年度に、とくしま回帰の加速化や徳島ファン拡大に向けた情報発信を強化するため、「移住交流」「若者回帰」「関係人口」のサイトを統合した総合的なポータ</p>	措置済み

			<p>ルサイトを開設することとし、予算措置を講じた。 (とくしまぐらし応援課)</p>	
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt; 『AWAIRO』のSNSについては、県関係部署や市町村とも連携し、地域で行われる企業説明会の案内や、就職・採用試験関連情報の周知、また、サテライトオフィスなど「新しい働き方」や、地域で活動する事業者の紹介など、若者にとって「徳島で生活すること・働くことをリアルに感じて想像」いただけるよう、「仕事」や「生活状況」を中心にコンテンツの充実・強化を図った。 また、『住んでみんなで徳島で!』のSNSについては、平成23年度から東部、南部、西部で開催している「移住者交流会」などを活用し、「移住のきっかけ」「情報収集ツール」などについて参加者に対し、詳細なアンケートを実施し、その結果を分析することで、ウェブサイトやSNSの再構築を図る。なお、交流会の開催については、新型コロナの感染状況を勘案しながら、参加者の「生の声、ニーズ」を的確に把握できる運営手法を検討する。 (とくしまぐらし応援課)</p>	措置中
202	出産、育児に関するSNSについて	出産、育児に関するSNSについては、十分な情報発信が行われていない。ウェブサイトとの関連性も含め、検討が必要である。(意見29)	<p>出産、育児に関するSNSについては、以前から「はぐくみネット」(Facebook)及び「Go!Go!くつつき隊」(Twitter, Facebook, Instagram)において情報を発信している。 令和3年7月から「はぐくみネット」(Facebook)にイベント情報などの投稿回数を増やしたり、令和4年1月からは「Go!Go!くつつき隊」でハッシュタグを活用して効果的な発信を行った。また、SNSから「はぐくみネット」のホームページに誘導したり、令和4年3月からはウェブサイト(県ホームページ、はぐくみネット)にSNSのURLを掲載して、SNSとウェブサイトに関連付けることで、相乗効果が得られた。 (次世代育成・青少年課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt; 以前から「はぐくみネット」(Facebook)及び「Go!Go!くつつき隊」(Twitter, Facebook, Instagram)において、SNSによる情報発信を行っているが、指摘を受け、投稿回数を増やすことで強化を図っているところである。また、「はぐくみネット」のFacebookについて</p>	措置中

			は、ホームページの新着情報を中心に投稿していくとともに、有効な文言を検討し、効果的な情報発信に努めていく。 (次世代育成・青少年課)	
202-203	文化、音楽等に関するSNSについて	文化に関連するSNSについては、それぞれのSNS、ウェブサイトの関連付けが十分ではなく、住民が関心を持つジャンルのイベント情報等を幅広く入手できる仕組みになっていない。総合的な情報発信の仕組みについて検討が必要である。(意見30)	文化に関連するSNSのうち、事業終了後の記録として残しているものと情報発信効果が弱いと考えられるものについては、令和3年度内でのアカウント削除を決定しており、既に一部は削除済みとなっている。 その他のSNSを含めた総合的な情報発信の仕組みについては、現在、新型コロナウイルスの影響を受けて、一時的に県事業等のコンテンツが減少していること、また、整備を進める新ホールでの事業展開を検討開始したところであり、これらの方向性を見据えながら、引き続き中長期的な視点で検討を続ける。 (文化・未来創造課)	検討中
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>文化に関連するSNSのうち、事業終了後の記録として残しているものと情報発信効果が弱いと考えられるものについては、関連する外部団体との調整後、令和3年度9月以降にアカウントを削除する予定としている。 その他のSNSを含めた総合的な情報発信の仕組みづくりについては、アフターコロナの事業展開や新ホール整備後の県内文化芸術活動の方向性も見据えながら、中長期的な視点で検討を続ける。 (文化・未来創造課)</p>	検討中
206	地域活性化に関するSNSについて	地域活性化に関するSNSについては、単独での継続的な情報発信や定住等の効果につなげる点において難しい側面が存在する。今後、県全体のウェブサイト、SNSにおいて果たすべき役割を再検討すべきである。(意見38)	令和3年度は、双方向のやりとりに長けたSNSの性質を活用しつつ、地域活性化に強い関心を持つSNS利用者を対象として、モデル事例となる集落や事業者の活動等について情報発信した。 また、単独の情報発信に加え、他のSNSやウェブサイトの記事のシェアを行い、シェア元の記事へSNS利用者を誘導するなど、補助的な役割も担った。 (とくしまぐらし応援課)	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;</p> <p>双方向のやりとりに長けたSNSの性質を活用しつつ、地域活性化への関心の強いSNS利用者を対象として、地域活性化に関するモデル事例となる集落や事業者の活</p>	措置中

206	生涯学習に関するSNSについて	生涯学習に興味を有するユーザーに対して、興味を有する内容の講座を網羅的に情報提供できるよう、ウェブサイト、SNSの役割を再検討すべきである。(意見39)	<p>動等についての情報発信を主軸として運用する。          加えて、移住、定住や集落再生に関連する他のSNSやウェブサイト『AWAIRO』『住んでみんで徳島で!』等への誘導等の補助的な役割も行っていく。          (とくしまぐらし応援課)</p>	
			<p>令和3年8月に、生涯学習に関するウェブサイトやSNSにおいて、講座開催等の各種情報を効果的に発信するため、ウェブサイト掲載記事の充実、及びSNSから「まなびーあ徳島」や「あわカル」、あわぎんホール、文化の森総合公園等県内文化施設の情報に容易にアクセスできるよう、フェイスブックの「固定された投稿」でリンク先を紹介するなど、各アカウントにおける発信方法の改善に取り組んだ。          また、県内生涯学習関係団体等のそれぞれの関係者が情報を共有できるようSNSアカウントの相互フォローにより、生涯学習に関するSNSと住民の接点をつくる機会の拡充を図った。          (生涯学習課)</p>	措置済み
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;          現在、生涯学習課のSNSでは、当課主催の講座案内やお知らせを発信しているが、令和3年度中に総合教育センター主催の事業や総合大学校主催講座を含む、当課以外の生涯学習に関する情報との関連付けを行うなど情報発信内容の充実を図ることとしている。          (生涯学習課)</p>	措置予定

### Ⅲ データ利活用について

報告書ページ	項目	指摘及び意見	講じた措置等	措置状況
217-218	オープンデータの取組			
	アイデアボックスにおける要望への対応について	アイデアボックスウェブサイトの実効的な活用策について、根本的に検討するとともに、少なくとも、アイデアボックスへの投稿については、適時に回答するようにすべきである。(意見45)	<p>令和3年度、アイデアボックスや寄せられた御意見については、速やかに対応を行った。          今後とも、SNS等を活用し、県民へアイデアボックスの活用を呼びかける。          なお、実効的な活用策については、引き続き検討して</p>	措置中

			<p>いく。 (デジタルとくしま推進課)</p>	
			<p>&lt;参考：令和3年9月28日公表分&gt;          アイデアボックスへの投稿については、適時回答することとした。          また、令和3年6月9日に開催した「県・市町村情報化推進協議会」において、アイデアボックスについての説明を市町村へ行った。          今後はSNSを活用し、県民へアイデアボックスの活用について呼びかける。          (デジタルとくしま推進課)</p>	<p>検討中</p>